



2023年3月24日

各位

会社名 株式会社 E d u L a b
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 廣 實 学
(コード番号: 4427 東証グロース)
問合せ先 取締役 C F O 川瀬晴夫
(TEL. 03-6625-7710)

2023年9月期連結業績予想の公表に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等を踏まえ、2023年2月13日に未定としておりました連結業績予想を下記のとおり算定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2023年9月期連結業績予想数値 (2022年10月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回発表予想	6,750	△850	△1,200	△3,050	△302.43
(ご参考) 前年実績 (2022年9月期)	9,758	△234	101	△818	△81.54

2. 算定の理由

当社は、2023年2月13日に公表いたしました「2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、業績予想は精査中であることから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報及び合理的であると判断される前提条件に基づき算定いたしましたので公表いたします。

(1) 売上高の減少要因

前年度に単独で受託した文部科学省による全国学力・学習状況調査(小学校事業)を今年度は再委託機関として受託したこと(利益水準は前年並みを維持する見通し)及び地方自治体案件の失注等により、テスト運営・受託事業の売上高が対前年同期比で約13億円減少する見込みです。

また、2023年2月17日付「特定顧客との一部取引について、ライセンス契約終了に関するお知らせ」にて開示いたしました通り、当社連結子会社の株式会社教育デジタルソリューションズと特定の顧客との一部取引に関するライセンス契約が終了すること等により、教育プラットフォーム事業の売上高が対前年同期比で約12億円の減収となる見通しです。その他、事業全般で約5億円の減収を見込んでおります。

(2) 利益への影響

上記の売上高の減少に伴い、営業損失及び経常損失を計上する見通しです。また、2023年2月28日付「固定資産の譲渡および特別利益の計上に関するお知らせ」にて開示いたしました通り、固定資産の譲渡に伴う特別利益(固定資産売却益)を約3億円計上する見込みであるものの、主にプラットフォーム事業及びテスト等ライセンス事業の一部の固定資産グループについて、2023年9月期において約20億円の固定資産の減損損失および除却損失を計上する見通しであり、当期純損失は損失幅を拡大する見込みです。減損損失については今後精査する予定であり、開示すべき事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上